

行政視察報告書

令和6年 11 月 19 日

長浜市議会議長 高山 亨 様

長浜市議会議員 橋本典子

私が出席した次の行政視察の結果について報告します。

記

- 1. 視察等名 令和6年度議会活性化検討委員会・議会運営委員会行政視察研修
- 2. 視察期間 令和6年10月30日（水）
- 3. 視察場所及び目的
 - ①岐阜県可児市
 - 「議会改革及び議会活性について」

4. 調査内容感想等

視察の目的

岐阜県可児市における「議会改革及び議会活性について」

上記についての施策を学ぶ。

・視察の内容

可児市は人口 99,826 人（R6年4月現在）、高齢化率 28.5%、面積 約 88 平方キロであり、長浜市は人口 11,3297 人、高齢化率 28.9% 面積 681 平方キロである。財政規模は、可児市 349 億円に対し、長浜市は 578 億円である。

長浜市は面積が広く、財政も多いのが特徴である。

可児市は、当初議会報告会が、一方通行で実のない報告会であったのが双方向で共に実のある形態を考えられ、「地域課題懇談会」「ママさん議会」があります。

特に「小学生議会」はH16年度から、毎年実施。R5年は「財政危機の中、4つの事業①子ども医療費助成 ②高齢者無料バス ③私立図書館④市民温水プールのどれを廃止にするのか、意見を出し合い採決する。また、中学生はR4年に初めて実施し、青年会議所と一緒に政策提案業の形として発表する。

高校生は私立可児高校でR5年で9回目を実施。2年生で取り組まれている、里芋を活用した地域振興策を学習し、発表会を持ち市への提案もされている。授業の一環であり、時間をかけておられる。今後は県立高校も広げていく予定である。

議会活動として、委員会による「政策提言」。驚いたのは「委員会代表質問」です。

これは、委員会の総意で取り組まれ、内容は全会一致の原則であり、課題によっては何年もかけておられ、任期中は同じ委員会に属し、毎年委員長に申し送りをされ、より深い質問となっているようです。

また、決算審査・予算編成への提言もされています。決算特別委員会では、当局の「重点事業」に対し、審査をし、次年度、見通しも含め予算編成に生かしていく取組がされている。

大きな驚きは請願がほとんど上がってこないことです。市民の意見が取り上げられているのだと思いました。しかし残念なことに投票率が40%もないことにも驚きました。

このような充実した議会運営を、学ばせていただきありがとうございました。大変参考にさせていただきたい内容が沢山ありました。なかでも、「委員会代表質問」ができるような、委員会の取り組み。また、決算から学び予算に生かしていく、議

員として市の政策をもっと身に着け、行政職員とは違った市民目線で見つめていきたいと思いました。